

キミチャレ朝倉2019

はじめに

キミチャレ（キミも今日からチャレンジャー）とは、2012年愛知県瀬戸市ではじまりました。小学4年生～中学3年生の子どもが夏休み期間中に自分のやりたい事を計画し実行するプロジェクト。ポイントは、はじめて出会う大人にサポートしてもらいながら「全部自分でやる」ことです。瀬戸では「ファッション雑誌をつくりたい」「パティシエになってお母さんの誕生日ケーキをつくりたい」「跳び箱で10段とべるようになりたい」などいろいろなチャレンジがありました。

どうしてキミチャレをしたいと思ったか？

子育てでは迷う事ばかり、情報もあふれています。そんな時キミチャレの事を知りました。「子どもが全部自分でやる」「失敗してもOK、そこからまた考える」「親は口出し禁止」など、これって、子どもが主体的に動けるようになるための練習だ！と思いました。

親はずっと子どもについていてあげられるわけじゃない。だったら子どもが自分で楽しい事を見つけて挑戦できるようになったら、人生を楽しめる大人になっていくのでは？と思いました。

子どものころの私は、自分の夢ってなかったです。考えてみると、夢みたいなものはふわっと浮かんだりしていたけれど、そのたびにやれない理由を見つけて、しょうがないと自分を納得させていました。親はこう思うだろうとか勝手に忖度してあきらめてました。

なぜそういう考えになったのかはわからないけれど、あのころキミチャレみたいな取り組みがあったなら、とりあえずチャレンジしてたかもしれないと思います。

朝倉の子ども達に「とりあえずやってみる」っていう子が増えて欲しいし、「それいいね！」って背中を押せる大人も増えて欲しいです。

すぐに行動できる子ばかりじゃないから、キミチャレを第一歩に使ってもらえればいいと思います。その時すぐに結果がでなくても、目標に向かってどうやって動いていくのかやり方を知ってもらい。失敗してもまた頑張れる力を付けて欲しいと思います。

「どんどん自分で挑戦する子どもと、それをおおらかに見守る大人」が増えたら、その地域はきっと面白くなる。